

Dr.わーだーの養生記

vol.4

「ラーメンと健康(4)」

こち
心血医院

院長 和田 豊郁



作法やいましめには別の起源が?

普段から畳の縁や敷居や座布団を踏まないようにしておけば地震になっても転棟防止になるでしょう?

2型糖尿病は最近の病気ですが、1型は突然起る、のどが渇き、きつくて働けなくなる昔からの病気です。食べないから元気が出ないんだ、と食べさせるわけですが、ますます弱り、失明し、手足が真っ黒に腐って苦しみ...働かないのに食べるからバチが当たってひどい目に!?!だから「働かざる者食うべからず」は元から健康法なのです。

現代が2型糖尿病との戦いになったのは『箸より重いものを持たない生活』が普通になってしまったのに食事は「労働=力仕事」だった頃のまま。ゴリラもチンパンジーも移動は四つ足。ラジオ体操も腕の運動ばかり。ラーメンをおいしく食べるには腕をしっかり使っておくのがポイント!



■ 心血医院

久留米市日吉町14-68 / TEL.0942-65-5129

診療時間:〈月~土〉9:00~12:00、〈月火・木金〉19:00~22:00

休診日:日祭・盆・年末年始